

1	事業名		横芝光インターチェンジ周辺開発促進事業			担当課		都市建設課		
2	総合戦略の位置付け		基本目標	5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化する						
			具体的な施策	(1) 交流や賑わいの創生						
			項目	① 横芝光インターチェンジの活用						
			掲載ページ	35 頁			重点への位置づけ		●	
3	事業概要		交通の拠点でもある横芝光インターチェンジ周辺を有効活用し、賑わいを創出する土地利用を図るため、横芝光町土地利用ビジョンによる土地利用方針に基づき、関係機関との協議を行いながら具体的な土地利用の検討を行う。また、土地利用の実現に向けた都市計画環境の整備を行う。							
4	事業年度		令和2年度～令和7年度							
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	都市計画マスタープランの見直しを行うため、令和2年度から2カ年の業務委託契約を締結した。令和2年度は、住民アンケート、庁内説明会、都市計画審議会への説明を行った。 ・都市計画マスタープラン見直し業務 委託料8,679,000円/2ケ年（1年目：3,443千円、2年目：5,236千円） また、横芝光IC周辺の複合拠点としての位置付けを検討するため、関係各課及び県との協議を実施した。							
		R3年度実績	横芝光町都市計画マスタープランを策定した。 ・都市計画マスタープラン見直し業務 委託料8,679,000円/2ケ年（1年目：3,443千円、2年目：5,236千円） ・都市計画審議会の開催 2回/年 ・都市計画マスタープラン策定							
		R4年度実績	企画空港課企業誘致班が策定する産業用地整備基本計画と都市計画との調整を行い適切な土地利用の誘導を推進した。							
		R5年度実績	企画空港課企業誘致班が産業用地基本計画に基づく調査業務と都市計画との調整を行い、適切な土地利用の誘導を推進した。							
		R6年度計画	事業化検討パートナーとともに事業計画を策定し、農振除外協議と併せて用途地域の見直しの検討を行う。 都市計画用途地域見直し等支援業務委託 12,320,000円【継続費】							
		R7年度計画	策定された事業計画に基づき農林調整と併せて、用途地域の見直しを行う。 ・都市計画審議会の開催 2回/年 ・用途地域変更決定・告示 都市計画用途地域見直し等支援業務委託 5,335,000円【継続費】							
6	事業費	年度	計画(千円)				実績(千円)			
			事業費		うち特定財源		事業費		うち特定財源	
		2	3,663		0		3,443		0	
		3	5,016		0		5,236		0	
		4					0		0	
		5					0		0	
		6	12,320							
		7	5,335							
		計	26,334		0		8,679		0	
7	重要業績評価指標(KPI)	年度	目標1	マスタープラン見直し【1回】			目標2	用途地域見直し【1回】		
			計画		実績		計画		実績	
		2	0.5		0.5				0	
		3	0.5		0.5				0	
		4			0				0	
		5			0				0	
		6								
		7					1			
		計	1 回		1 回		1 回		0 回	
			進捗率		100.00 %		進捗率		0.00 %	
			確認方法	都市計画審議会の開催 (地域の実態調査及び関係機関との調整)				用途地域見直し (用途地域変更決定・告示)		

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)
			評価年月日	令和3年6月24日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	特になし	
		2	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和3年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)
			評価年月日	令和4年7月22日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・ 特になし	
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和4年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)
			評価年月日	令和5年7月7日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・ 特になし	
		6	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和5年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		7	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)
評価年月日	令和6年6月28日				
事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった				
外部有識者からの意見	・ 耕作継続への支障（排水等）の対策				
8	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			
	評価年月日	令和6年8月8日			
	今後の方針	事業の継続			
	今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める			
	計画変更の必要性	無			
9	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和7年度実績)		
	評価年月日				
	事業の評価				
	外部有識者からの意見				
10	評価会議名称				
	評価年月日				
	今後の方針				
	今後の方針の理由				
	計画変更の必要性				
9	備 考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			

1	事業名		横芝光インターチェンジ周辺開発促進事業（企業誘致）			担当課		R6～都市建設課 R2～R5企画空港課			
2	総合戦略の位置付け		基本目標	5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化する							
			具体的な施策	(1) 交流や賑わいの創生							
			項目	① 横芝光インターチェンジの活用							
			掲載ページ	36 頁			重点への位置づけ	●			
3	事業概要		交通の拠点でもある横芝光インターチェンジ周辺を有効活用し、賑わいを創出する土地利用を図るため、横芝光町土地利用ビジョンによる土地利用方針に基づき、関係機関との協議を行いながら具体的な土地利用の検討を行う。また、土地利用の実現に向けた都市計画環境の整備を行う。 ※令和2年度は産業課経済班、令和3年度から企画空港課企業誘致班が計画業務を所管することになった。								
4	事業年度		令和2年度～令和7年度								
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	成田空港の更なる機能強化や、圏央道と銚子連絡道の開通など恵まれた企業立地ポテンシャルを活かし、新たな産業系用地の確保をはじめとする計画的な土地利用と立地環境整備を検討するため、産業導入拠点形成戦略策定調査を行い、産業立地促進の基本方向を定めた。 併せて横芝光インターチェンジ周辺が企業誘致候補地として一番適しているという結果が得られたことから、土地利用計画イメージ図を作成した。 委託料3,846,000円								
		R3年度実績	令和2年度に産業課で実施した産業導入拠点形成戦略策定調査結果から、賑わいを創出する土地利用を進めるため地形図作成と権利者調査を行い、地元集落の勉強会とアンケート調査を実施した。 また、別途実施した地権者アンケートでは開発について前向きな意向を確認した。 ・地形図作成、権利調査、勉強会の開催、アンケート調査、地権者アンケート調査 ・委託料11,000,000円、郵送料20,592円								
		R4年度実績	産業用地整備基本計画を策定し、本地区の整備基本方針を定め、土地利用計画等を策定した。また、地権者の勉強会を3回実施し、事業化に向けて合意形成を図った。 ・委託料25,080,000円								
		R5年度実績	地権者や関係団体等で組織する「まちづくり推進協議会」を設立し、「事業化検討パートナー」の募集選定を行った。 県営土地改良事業からの受益地除外のため、除外後の影響調査及び計画変更書類を作成し、県へ計画変更手続きの依頼をした。 ・産業用地整備支援業務委託 15,840,000円 ・県営かんぱい事業地区除外影響調査及び計画変更書類作成委託 17,160,000円								
		R6年度計画	まちづくり推進協議会や事業化検討パートナーと協力し、事業計画を検討する。 事業実施に向けた農林協議を進める。 土地所有者の合意形成により、準備組合を設立する。								
		R7年度計画	事業計画を基に調査・設計を行う。 策定された事業計画に基づき、農林調整を完了する。								
6	事業費		年度	計画(千円)			実績(千円)				
				事業費		うち特定財源		事業費		うち特定財源	
			2	3,850		0		3,846		0	
			3	17,534		8,767 基金		11,021		0	
			4	27,500		3,000 県補		25,080		3,000 県補	
			5	30,000		0		33,000		24,750 空港	
			6	45,210		0					
			7	91,000		0					
			計	215,094		11,767		72,947		27,750	
7	重要業績評価指標（KPI）		年度	目標1	土地利用計画の作成（産業）【1式】		目標2	横芝光IC周辺への企業誘致【内定1】			
				計画		実績		計画		実績	
			2			0				0	
			3			0				0	
			4			0				0	
			5			0				0	
			6	1				1			
			7								
			計	1 式		0.0 式		1 社		0 社	
				進捗率		0.00 %		進捗率		0.00 %	
	確認方法	道路水路と区画の位置決定				進出企業からの意思表示または覚書等					

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)
			評価年月日	令和3年6月24日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・安全性に配慮して開発を進めていただきたい	
		2	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和3年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)
			評価年月日	令和4年7月22日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・これまでの検討事項や収集情報を踏まえた計画の促進	
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	様々な角度から検討し、基本計画を策定した。
			評価年月日	令和4年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)
			評価年月日	令和5年7月7日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・特になし	
		6	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和5年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		7	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)
			評価年月日	令和6年6月28日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・耕作継続への支障（排水等）の対策	
		8	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
評価年月日	令和6年8月8日				
今後の方針	事業の継続				
今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める				
計画変更の必要性	無				
9	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和7年度実績)		
	評価年月日				
	事業の評価				
	外部有識者からの意見				
10	評価会議名称				
	評価年月日				
	今後の方針				
	今後の方針の理由				
	計画変更の必要性				
9	備 考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			

1	事業名		観光企業誘致事業			担当課		R6～都市建設課 R2～R5企画空港課		
2	総合戦略の位置付け		基本目標	5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化する						
			具体的な施策	(1) 交流や賑わいの創生						
			項目	① 横芝光インターチェンジの活用						
			掲載ページ	36 頁			重点への位置づけ		●	
3	事業概要		交通の拠点でもある横芝光インターチェンジ周辺を有効活用し、賑わいを創出する土地利用を図るため、横芝光町土地利用ビジョンによる土地利用方針に基づき、関係機関との協議を行いながら具体的な土地利用の検討を行う。また、土地利用の実現に向けた都市計画環境の整備を行う。 成田空港の機能強化により関係人口の増加を図るため、横芝光インターチェンジ周辺に交流拠点を整備し観光企業を誘致する。							
4	事業年度		令和3年度～令和7年度							
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績								
		R3年度実績	＜新規＞ 観光企業へPR活動を行った。 民間交通事業者と連携して、東京行き高速バスの運行についてパークアンドバスライド整備に向けて準備を行った。							
		R4年度実績	東京駅行き高速バス停留所整備工事を実施し、9月から運用を開始した。 ・工事請負費30,314,240円、消耗品287,298円、委託料495,000円 観光企業誘致に向けて、PR活動を行った。							
		R5年度実績	観光企業誘致に向けて、事業化検討パートナーを選定した。							
		R6年度計画	まちづくり推進協議会や事業化検討パートナーと協力し、観光企業の誘致に向けた事業計画を検討する。 IC北側の自動車専用道路区域（B地区）の活用について千葉県と具体的な協議を進める。							
		R7年度計画	まちづくり準備組合や事業協力者と協力し、観光企業の誘致活動を展開する。							
6	事業費		年度	計画(千円)			実績(千円)			
			事業費		うち特定財源		事業費		うち特定財源	
			2							
			3	0			995	0		
			4	30,000	0		31,097	0		
			5	0	0		0			
			6	0	0					
			7	0	0					
			計	30,000	0		32,092			
7	重要業績評価指標 (KPI)		年度	目標1	観光企業誘致【1社】		目標2			
			計画		実績		計画		実績	
			2							
			3		0					
			4		0					
			5		0					
			6	1						
			7							
			計	1 社	0.0 社	0 式	0 式			
			進捗率		0.00 %		進捗率		#DIV/0! %	
			確認方法	共用開始						

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)
			評価年月日	令和3年6月24日	
			事業の評価	実績が無いため評価を行わない	
			外部有識者からの意見	特になし	
		2	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和3年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)
			評価年月日	令和4年7月22日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・ 特になし	
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和4年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)
			評価年月日	令和5年7月7日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・ 特になし	
		6	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和5年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		7	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)
評価年月日	令和6年6月28日				
事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった				
外部有識者からの意見	・ 特になし				
8	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			
	評価年月日	令和6年8月8日			
	今後の方針	事業の継続			
	今後の方針の理由	今後も計画どおり進める			
	計画変更の必要性	無			
9	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和7年度実績)		
	評価年月日				
	事業の評価				
	外部有識者からの意見				
10	評価会議名称				
	評価年月日				
	今後の方針				
	今後の方針の理由				
	計画変更の必要性				
9	備 考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			

1	事業名		横芝光町農産物販路開拓支援事業		担当課	産業課		
2	総合戦略の位置付け		基本目標	5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化する				
			具体的な施策	(2) 特産品を活用したまちの活性化				
			項目	① 農産物販路の開拓				
			掲載ページ	36 頁	重点への位置づけ	－		
3	事業概要		地域商社設立協議会に対し、販促イベント時のサポート等を行い、横芝光町産農産物のPRと販路の拡大を図る。さらに、特産品を活用した付加価値の高いビジネスモデルを構築し、資源、人材、技術の活用による経済循環を促進する。					
4	事業年度		令和2年度～令和7年度					
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	地域商社の設立に向けた活動のサポートを行っていたところであるが、コロナ禍の影響により計画に遅れが生じている。 また、新たな取組として挑戦している外食産業部門への販路については、額に減少はあるものの継続して売上をあげる事ができた。 新たな取組として挑戦している家庭の食事をターゲットにした新たな販路の開拓は、準備を進めている。					
		R3年度実績	地域商社の設立に向けた活動のサポートを行っていたところであるが、コロナ禍の影響により計画に遅れが生じている。また、新たな取組として挑戦している家庭の食事をターゲットにした販路の開拓についても、引き続き準備を進めている。 従来の販路形態である外食産業部門への販路については継続して事業を進めており、コロナ禍の影響はあったものの昨年と比較すると売上を伸ばすことができた。県内で開催されたマルシェにも参加し、徐々にあるが、活発な活動ができるようになった。					
		R4年度実績	地域商社の設立に向けた活動のサポートを行っており、準備が進められている。 また、新たな取組として挑戦している家庭の食事をターゲットにした販路の開拓についても、引き続き準備が進められている。 従来の販路形態である外食産業部門への販路については継続して事業を進めており、コロナ禍の影響はあったものの売上が確保できている。今後もマルシェ等への参加するなど、コロナウイルス感染対策の緩和を見据え、本格的な活動の再開を期待している。					
		R5年度実績	従来の販路形態とは別に家庭での食事をターゲットにした新たな販路を開拓・構築し、町内産野菜等生鮮品の流通を目指すとともに、地元特産品を活用した新たなビジネスモデルの構築を図る。 町イベント等へ参加するなど、地元特産品のPRを行った。今後も家庭での食事をターゲットにした販路拡大や新たな販路の確立の為、農業関係団体と調整したい。					
		R6年度計画	従来の販路形態とは別に家庭での食事をターゲットにした新たな販路を開拓・構築し、町内産野菜等生鮮品の流通を目指すとともに、地元特産品を活用した新たなビジネスモデルの構築を図る。 ・特産品を活用したビジネスモデルの構築					
		R7年度計画	従来の販路形態とは別に家庭での食事をターゲットにした新たな販路を開拓・構築し、町内産野菜等生鮮品の流通を目指すとともに、地元特産品を活用した新たなビジネスモデルの構築を図る。 ・特産品を活用したビジネスモデルの構築 ・民間事業者による実践					
6	事業費	年度	計画(千円)		実績(千円)			
			事業費	うち特定財源	事業費	うち特定財源		
		2	0		0			
		3	0		0			
		4	0		0			
		5	0		0			
		6	0					
		7	0					
計	0		0					
7	重要業績評価指標 (KPI)	年度	目標1	業務の効率化と販路拡大のための受発注システムの確立【1件】		目標2	特産品の集付加価値化による新たなビジネスモデルの構築【1件】	
			計画	実績	計画	実績		
		2		0		0		
		3		0		0		
		4	1	0		0		
		5		0		0		
		6			1			
		7						
		計	1 件	0 件	1 件	0 件		
			進捗率	0.00 %	進捗率	0.00 %		
		確認方法	地域商社の設立、受注システムの確立			新たなビジネスモデルの運用		

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)
			評価年月日	令和3年6月24日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	特になし	
		2	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和3年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)
			評価年月日	令和4年7月22日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効とは言えない	
			外部有識者からの意見	・町内に向けたP R機会の創出検討 ・取組みの目的整理 (Buisiness to Buisinessと Buisiness to Consumer)	
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	新型コロナウイルス 禍の影響を多大に受けて 事業が遅延しており、 町内P Rを行うなど、 事業者ベース、消費 者ベースで、もう一 度事業の仕切り直しを する。
			評価年月日	令和4年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、取組目的の整理と実施方法を再検討の上、今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)
			評価年月日	令和5年7月10日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・地域事業者の賛同を得て実施していくよう検討	
		6	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	行政が思っている よりも現状は厳しい ため、他の事例を調査 します。 地域商社協議会側 からの依頼を受け、 地域事業者の賛同が 得られるよう支援し ます。
			評価年月日	令和5年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		7	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)
			評価年月日	令和6年7月1日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・空港と連携検討 ・家庭から外食産業部門への転換 ・アンテナショップや輸出に関する連絡可能	
		8	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和6年8月8日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	意見を検討し進める	
			計画変更の必要性	無	
		9	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和7年度実績)
			評価年月日		
			事業の評価		
			外部有識者からの意見		
10	評価会議名称				
	評価年月日				
	今後の方針				
	今後の方針の理由				
	計画変更の必要性				
9	備 考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			

1	事業名		観光推進事業			担当課		産業課		
2	総合戦略の位置付け		基本目標	5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化する						
			具体的な施策	(3) 町民と共に進めるまちの活性化						
			項目	① 観光まちづくり協会との連携						
			掲載ページ	37 頁			重点への位置づけ		—	
3	事業概要		一般社団法人横芝光町観光まちづくり協会の設立や横芝駅前情報交流館「ヨリドコロ」の設置により、観光事業の推進環境が整えられたことから、更なる観光客の増加を図るため多様な主体と協働による町の活性化を推進する。 梅まつり・海水浴場イベント・初日の出イベントなどの観光まちづくり協会主催イベントやGROOVETUBEFES等の町民主体イベントの開催を支援する。							
4	事業年度		令和2年度～令和7年度							
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	・観光まちづくり協会事務局と産業課とで事務局会議8回を開催し、運営支援を実施した。 ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けイベントの中止を余儀なくされたが、イベント不開設に伴う会場周辺警備を実施し観光地の安全確保に観光まちづくり協会とともに努めた。 ・観光まちづくり協会が取り組んだ観光ガイドブックSUISUIの発行や、民間企業イベント協力への支援を実施した。							
		R3年度実績	・観光まちづくり協会事務局と産業課とで事務局会議3回を開催し、運営支援を実施した。 ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けイベントの中止を余儀なくされたが、イベント不開設に伴う会場周辺警備を実施し観光地の安全確保に観光まちづくり協会とともに努めた。							
		R4年度実績	・観光まちづくり協会事務局と産業課とで連携しイベント開催協議を行い、運営を支援した。 ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け中止としたイベントもあったが、感染防止措置などを講じたうえで初日の出、梅まつり等一部イベントを開催した。 ・観光まちづくり協会が主となり取り組んだ観光ガイドブック「SUISUI」の発行や「星空観賞とムーンロード モデルツアー」開催を支援した。							
		R5年度実績	・観光まちづくり協会事務局と産業課とでイベント開催に係る協議を行い、梅まつりや海水浴場イベント、初日の出イベントなどの観光まちづくり協会主催イベントの運営を支援した。 ・海・川の利活用による観光交流の活性化を目的に宿泊組合等と連携し「星空観賞会」を開催した。							
		R6年度計画	観光まちづくり協会を支援し組織強化を図る。 各種イベントの開催を支援する。 観光まちづくり協会やその他団体等と協力し、新たな観光イベントを企画する。							
		R7年度計画	観光まちづくり協会を支援し組織強化を図る。 各種イベントの開催を支援する。 観光まちづくり協会やその他団体等と協力し、新たな観光イベントを企画する。							
6	事業費	年度	計画(千円)				実績(千円)			
			事業費		うち特定財源		事業費		うち特定財源	
		2	9,064		2,710	基金	8,590		2,710	基金
		3	9,064		2,710	基金	8,361		2,710	基金
		4	9,064		2,710	基金	9,064		2,710	基金
		5	9,712		2,710	基金	10,185		3,151	基金・空港
		6	9,800		2,710	基金				
		7	9,800		2,710	基金				
		計	56,504		16,260		36,200		11,281	
7	重要業績評価指標(KPI)	年度	目標1	観光まちづくり協会会員数【150人・社】			目標2	町民主体イベント開催数【7回／年】		
			計画		実績		計画		実績	
		2	130		120		4		2	
		3	135		122		4		0	
		4	140		135		5		3	
		5	145		117		5		7	
		6	150				6			
		7	150				7			
		計	850 人・社		494 人・社		31 回		12 回	
			進捗率		58.12 %		進捗率		38.71 %	
		確認方法	観光まちづくり協会会員名簿				イベント開催実績			

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)
			評価年月日	令和3年6月24日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	特になし	
		2	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和3年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)
			評価年月日	令和4年7月22日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効とは言えない	
			外部有識者からの意見	特になし	
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和4年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	コロナ禍においても、対応策を講じながら、今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)
			評価年月日	令和5年7月7日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・イベント実施相談窓口の周知 ・コミュニティ育成事業との連携検討 ・祭りを核としたイベント検討	
		6	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	コミュニティ育成事業担当部署と情報共有し、イベント情報の取集に務めた。
			評価年月日	令和5年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		7	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)
			評価年月日	令和6年6月28日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・観光まちづくり協会会員増強に向けた、補助団体が実施可能な会員向け支援等のルールの明確化	
		8	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和6年8月8日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		9	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和7年度実績)
			評価年月日		
			事業の評価		
			外部有識者からの意見		
		10	評価会議名称		
			評価年月日		
			今後の方針		
			今後の方針の理由		
			備 考		横芝光町まち・ひと・しごと創生会議
	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議				

1	事 業 名		コミュニティ活動育成事業			担当課	企画空港課							
2	総合戦略の位置付け		基本目標	5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化する										
			具体的な施策	(3) 町民と共に進めるまちの活性化										
			項目	② コミュニティ団体の育成										
			掲載ページ	37 頁			重点への位置づけ	－						
3	事 業 概 要		町内における住民のふれあいを図り、新たな地域連帯意識を醸成するため、町内生活圏を共にする集団（団体）が行うコミュニティ活動育成事業に要する経費に補助金を交付し、まちづくりに熱意やアイデアを持った団体の育成とコミュニティ事業の活性化を推進する。											
4	事 業 年 度		令和2年度～令和7年度											
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	町内における住民のふれあいを図り、新たな地域連帯意識を醸成するため、町内生活圏を共にする団体が行うコミュニティ活動に対し補助金を交付した。 ・コミュニティ活動育成事業補助金【交付実績】 200,000円×4団体＝800,000円 182,000円×1団体＝182,000円											
		R3年度実績	町内における住民のふれあいを図り、新たな地域連帯意識を醸成するため、町内生活圏を共にする団体が行うコミュニティ活動に対し補助金を交付した。 ・コミュニティ活動育成事業補助金【交付実績】 166,000円×4団体＝664,000円 133,503円×1団体＝133,503円											
		R4年度実績	町内における住民のふれあいを図り、新たな地域連帯意識を醸成するため、町内生活圏を共にする団体が行うコミュニティ活動に対し補助金を交付した。 ・コミュニティ活動育成事業補助金【交付実績】 166,000円×6団体＝996,000円											
		R5年度実績	町内における住民のふれあいを図り、新たな地域連帯意識を醸成するため、町内生活圏を共にする団体が行うコミュニティ活動に対し補助金を交付した。 ・コミュニティ活動育成事業補助金【交付実績】 200,000円×3団体＝600,000円											
		R6年度計画	町内における住民のふれあいを図り、新たな地域連帯意識を醸成するため、町内生活圏を共にする団体が行うコミュニティ活動に対し補助金を交付する。 ・コミュニティ活動育成事業補助金【予定】 200,000円×5団体＝1,000,000円											
		R7年度計画	町内における住民のふれあいを図り、新たな地域連帯意識を醸成するため、町内生活圏を共にする団体が行うコミュニティ活動に対し補助金を交付する。 ・コミュニティ活動育成事業補助金【予定】 200,000円×5団体＝1,000,000円											
6	事 業 費		年度	計画(千円)			実績(千円)							
				事業費		うち特定財源		基金		事業費		うち特定財源		基金
			2	1,000		1,000		基金	982		900		基金	
			3	1,000		1,000		基金	798		750		基金	
			4	1,000		1,000		基金	996		996		基金	
			5	1,000		1,000		基金	600		600		基金	
			6	1,000		1,000		基金						
			7	1,000		1,000		基金						
			計	6,000		6,000			3376		3,246			
7	重要業績評価指標 (K P I)		年度	目標 1	補助金助成件数【5件/年】		目標 2							
				計画		実績		計画		実績				
			2	5		5								
			3	5		5								
			4	5		6								
			5	5		3								
			6	5										
			7	5										
			計	30 件		19 件		0		0				
				進捗率		63.33 %		進捗率		#DIV/0! %				
			確認方法	実績報告書に基づく補助金交付件数										

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)	
			評価年月日	令和3年6月28日		
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった		
		外部有識者からの意見	・ 周知期間を十分に取ること			・ 令和4年度用の募集要項の内容を精査、一部修正する必要があったため、周知期間は例年どおりとなったが、今後は周知期間を十分にとり、応募を募ることとしたい。
			2	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
				評価年月日	令和3年8月17日	
		今後の方針		事業内容の見直し（改善）		
		今後の方針の理由	意見を踏まえ今後も計画どおり進める			
		計画変更の必要性	無			
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)	
			評価年月日	令和4年7月14日		
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった		
		外部有識者からの意見	・ 補助金活用団体の活動を町民に知らせる場創出の検討			
			4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	・ 広報R5. 3月号にて補助団体の活用実施事業について紹介した。今後も引き続き他の場での事業の周知・紹介を検討していく。
				評価年月日	令和4年8月17日	
		今後の方針		事業の継続		
		今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める			
		計画変更の必要性	無			
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)	
			評価年月日	令和5年7月10日		
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった		
		外部有識者からの意見	・ さらなるPRによる応募団体増を検討			
			6	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
				評価年月日	令和5年8月17日	
		今後の方針		事業の継続		
		今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める			
		計画変更の必要性	無			
		7	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)	
			評価年月日	令和6年7月1日		
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった		
		外部有識者からの意見	・ 特になし			
			8	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
				評価年月日	令和6年8月8日	
		今後の方針		事業の継続		
		今後の方針の理由	今後も計画どおり進める			
		計画変更の必要性	無			
		9	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和7年度実績)	
			評価年月日			
			事業の評価			
		外部有識者からの意見				
			10	評価会議名称		
				評価年月日		
		今後の方針				
		今後の方針の理由				
		計画変更の必要性				
9	備 考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議				
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議				

1	事業名		マスコットキャラクター「よこびー」活用事業			担当課	産業課	
2	総合戦略の位置付け		基本目標	5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化する				
			具体的な施策	(4) マスコットキャラクターの活用や情報発信による観光振興				
			項目	① マスコットキャラクターの活用				
			掲載ページ	37 頁	重点への位置づけ	—		
3	事業概要		町のマスコットキャラクター「よこびー」を活用し、町のイメージアップを図るとともに、活性化につながるイベントに積極的に参加し、町の知名度を向上させ観光客の増加を図る。					
4	事業年度		令和2年度～令和7年度					
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	・新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント回数が激減したが、テレビ出演やデザイン使用承認等で知名度向上及び町イメージアップ活動を実施した。 ・よこびー活動8回 ・デザイン使用承認14件 ・ゆるキャラグランプリファイナルを通じ全国によこびーと横芝光町をPRした。ご当地部門175位					
		R3年度実績	・昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント回数、デザイン使用承認等に増加は見られなかったが、東京五輪・パラリンピックでのホストタウンとして、知名度向上活動を実施した。 ・よこびー活動7回 ・デザイン使用承認14件					
		R4年度実績	・昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響もありデザイン使用承認等には増加が見られなかったが、開催されたイベントには、しっかりと感染症予防対策を行い積極的な参加を図り、知名度向上活動を実施した。 ・よこびー活動25回 ・デザイン使用承認13件					
		R5年度実績	・新型コロナウイルスが第5類に移行したことにより、イベント数が増加し、知名度向上活動として積極的にイベントに参加した。 ・よこびー活動31回 ・デザイン使用承認12件					
		R6年度計画	町のPR・イメージアップにつながるよう大勢の集客が見込まれるイベント等へ積極的に参加し、「よこびー」の知名度の向上を図るとともに、町のPRを行う。キャラクターグッズやイベントグッズの作成を行いPR効果を高める。					
		R7年度計画	町のPR・イメージアップにつながるよう大勢の集客が見込まれるイベント等へ積極的に参加し、「よこびー」の知名度の向上を図るとともに、町のPRを行う。キャラクターグッズやイベントグッズの作成を行いPR効果を高める。					
6	事業費		年度	計画(千円)		実績(千円)		
				事業費	うち特定財源		事業費	うち特定財源
			2	369	184 基金	359	179 基金	
			3	356	178 基金	328	164 基金	
			4	137	68 基金	109	23 基金	
			5	324	162 基金	295	126 基金	
			6	400	200 基金			
			7	400	200 基金			
計	1,986	992	1091	492				
7	重要業績評価指標 (KPI)		年度	目標 1	イベントへの参加【60回/年】	目標 2	グッズ総販売額【24,000千円/累計】	
				計画	実績	計画	実績	
			2	40	8	4,000	1,714	
			3	45	7	4,000	2,776	
			4	50	24	4,000	2,906	
			5	55	31	4,000	4,157	
			6	60		4,000		
			7	60		4,000		
			計	310 回	70 回	24,000 千円	11,553 千円	
				進捗率	22.58 %	進捗率	48.14 %	
			確認方法					

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)		
			評価年月日	令和3年6月24日	新型コロナウイルス 対策を図りながら、イ ベント（産直市inイ オンモール成田、チバザ パークトレイン）に参 加し、プロモーション を行った。 ふるさと納税返礼品 については、ぬいぐる みの発送などを検討し ている。		
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった			
			外部有識者からの 意見	・ ネット販売やふるさと納税返礼品の検討 ・ リアルイベントに替えた動画配信の検討			
		2	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)		
			評価年月日	令和3年8月17日			
			今後の方針	事業内容の見直し（改善）			
			今後の方針の理由	意見を踏まえ今後も計画どおり進める			
		3	計画変更の必要性	無	/		
			評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			
			評価年月日	令和4年7月22日			
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効とは言えない			
		4	外部有識者からの 意見	・ 特になし			
			評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			
			評価年月日	令和4年8月17日			
			今後の方針	事業の継続			
		5	今後の方針の理由	コロナ禍における活用方法を再検討した上で、今 後も計画どおり進める			
			計画変更の必要性	無			
		6	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)		
			評価年月日	令和5年7月7日	横芝光町マスコット キャラクター「よこ びー」を活用した Instagramを作成し町の 魅力等を情報発信し た。		
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった			
			外部有識者からの 意見	・ 着ぐるみ貸し出し周知 ・ 着ぐるみやYoutube動画などメディアミックス で活用を検討			
		7	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)		
			評価年月日	令和5年8月17日			
			今後の方針	事業の継続			
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める			
		8	計画変更の必要性	無	/		
			評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			
			評価年月日	令和6年6月28日			
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった			
		9	外部有識者からの 意見	・ グッズ総販売額は計画を上回ってきている ・ 活用へ向け全てできることをしていくこと	/		
			評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			
			評価年月日	令和6年8月8日			
			今後の方針	事業の継続			
		10	今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める	/		
			計画変更の必要性	無			
			評価会議名称				
			評価年月日				
		9	事業の評価		/		
			外部有識者からの 意見				
			評価会議名称				
			評価年月日				
		9	備 考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			
				横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			

1	事業名		観光情報発信事業			担当課	産業課		
2	総合戦略の位置付け		基本目標	5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化する					
			具体的な施策	(4) マスコットキャラクターの活用や情報発信による観光振興					
			項目	② SNSを活用した情報発信					
			掲載ページ	37 頁			重点への位置づけ	—	
3	事業概要		観光と交流を活性化させるため、多様な主体の協働による町の魅力発信を行い、観光入込客数の増加を図る。						
4	事業年度		令和2年度～令和7年度						
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	・観光情報の共有を図り、町ホームページ・Twitterや観光まちづくり協会ホームページ・Facebookを活用した情報発信を実施した。 ・観光まちづくり協会が発行する観光ガイドマップSUISUIの支援をするとともに、同ガイドマップと連携した町観光ポスター300枚を作成した。						
		R3年度実績	・観光情報の共有を図り、町ホームページ・Twitterや観光まちづくり協会ホームページ・Facebook・Instagramを活用した情報発信を実施した。						
		R4年度実績	・観光情報の共有を図り、町ホームページ・Twitterや観光まちづくり協会ホームページ・Facebook・InstagramなどWebを使った発信のほか、観光ガイドマップSUISUIを活用した情報発信等の支援を実施した。						
		R5年度実績	・観光情報の共有を図り、町ホームページや観光まちづくり協会ホームページ、X(旧Twitter)、Facebook、InstagramなどWebを使った発信に務めた。 また、新たにマスコットキャラクター「よこびー」のInstagramアカウントを新設し魅力発信に務めた。						
		R6年度計画	観光まちづくり協会と観光情報の共有を図りながら、連携した情報発信を行う。						
		R7年度計画	観光まちづくり協会と観光情報の共有を図りながら、連携した情報発信を行う。						
6	事業費	年度	計画(千円)			実績(千円)			
			事業費		うち特定財源	事業費		うち特定財源	
		2	249	0	249	0			
		3	0	0	0	0			
		4	0	0	2,382	2,382	国		
		5	0	0	0	0			
		6	0	0					
		7	0	0					
		計	249	0	2,631	2,382			
7	重要業績評価指標(KPI)	年度	目標1	観光入込客数【100,000人/年】		目標2			
			計画		実績		計画		実績
		2	80,000	45,220					
		3	85,000	50,660					
		4	90,000	51,530					
		5	95,000	76,110					
		6	100,000						
		7	100,000						
		計	550,000 人	223,520 人		人		人	
			進捗率	40.64 %		進捗率		%	
		確認方法	観光入込客数調査						

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)
			評価年月日	令和3年6月24日	観光まちづくり協会 と報道情報の予定を共有した。
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
		2	外部有識者からの意見	・情報の集約化・統一化 ・アクセスログの解析	観光まちづくり協会 と報道情報の予定を共有した。
			評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和3年8月17日	
		3	今後の方針	事業内容の見直し(改善)	観光まちづくり協会 と報道情報の予定を共有した。
			今後の方針の理由	意見を踏まえ今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)
			評価年月日	令和4年7月22日	情報発信の効果検証のためTwitterやInstagramなどSNSごとの集計機能を使い各値の収集を始めた。
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効とは言えない	
		5	外部有識者からの意見	・情報発信効果の計測	
			評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	情報発信の効果検証のためTwitterやInstagramなどSNSごとの集計機能を使い各値の収集を始めた。
			評価年月日	令和4年8月17日	
		6	今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める	マスケットキャラクターよこびーのInstagramアカウントを新設し町に係る情報発信を開始した。
			計画変更の必要性	無	
		7	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)
			評価年月日	令和5年7月7日	マスケットキャラクターよこびーのInstagramアカウントを新設し町に係る情報発信を開始した。
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
		8	外部有識者からの意見	・SNSキャンペーン等の実施の検討	
			評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	マスケットキャラクターよこびーのInstagramアカウントを新設し町に係る情報発信を開始した。
			評価年月日	令和5年8月17日	
		9	今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める	マスケットキャラクターよこびーのInstagramアカウントを新設し町に係る情報発信を開始した。
			計画変更の必要性	無	
		10	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)
			評価年月日	令和6年6月28日	マスケットキャラクターよこびーのInstagramアカウントを新設し町に係る情報発信を開始した。
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
		11	外部有識者からの意見	・SNSの運用方法の検討 ・公的団体SNSのフォロー検討 ・全国・世界へ拡散できるように良いものを作ってほしい	
			評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	マスケットキャラクターよこびーのInstagramアカウントを新設し町に係る情報発信を開始した。
			評価年月日	令和5年8月17日	
		12	今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める	マスケットキャラクターよこびーのInstagramアカウントを新設し町に係る情報発信を開始した。
			計画変更の必要性	無	
9	備 考		評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和7年度実績)
			評価年月日		
			事業の評価		
9	備 考		外部有識者からの意見		
			評価会議名称		
			評価年月日		
9	備 考		今後の方針		
			今後の方針の理由		
			計画変更の必要性		
9	備 考		評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	
			評価年月日		
			事業の評価		
9	備 考		外部有識者からの意見		
			評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日		
9	備 考		今後の方針		
			今後の方針の理由		
			計画変更の必要性		

1	事業名		ニューツーリズム開発促進事業			担当課	産業課	
2	総合戦略の位置付け		基本目標	5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化する				
			具体的な施策	(5) 地域資源を活用した「ひと」の流れの向上				
			項目	① ニューツーリズムの推進				
			掲載ページ	38 頁	重点への位置づけ	－		
3	事業概要		観光企業と連携を図りながら、栗山川、九十九里浜、四季折々の田園風景など、町の地域資源を活用したニューツーリズムを開発促進し、観光活用と情報発信により新たな観光産業に育成する					
4	事業年度		令和2年度～令和7年度					
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	・フレンドタウン横芝光町の登録を継続し、オンラインフレンドフェア夏と秋に出展し、観光情報を発信した。 ・栗山川カヤックツアーを12回開催した。 ・2月に山武市、芝山町と連携し、広域化したフレンドエリア九十九里を登録した。					
		R3年度実績	・フレンドエリア九十九里（山武市、芝山町との連携）の登録を継続し、オンラインフレンドフェア夏と秋に出展し、観光情報を発信した。 ・栗山川カヤックツアーを5回開催した。 ・サイクルツーリズム造成に向け成田国際空港株式会社と連携した。					
		R4年度実績	・フレンドエリア九十九里（山武市、芝山町との連携）としてオンラインフレンドフェア夏と春に出展し観光情報を発信した。またフレンドショップ登録事業者を1店舗追加するなど拡充に務めた。 ・フレンドエリア九十九里連絡協議会に成田国際空港を加えたサイクル部会により、サイクルツーリズム事業を実施した（千葉県サイクリング協会とサイクルイベントを2回開催、ジャパンエコトラックへの登録、女性・初心者向けモニターツアー1回開催など）。 ・栗山川カヤックツアーを7回開催した。					
		R5年度実績	・フレンドエリア九十九里（山武市、芝山町との連携）としてフレンドフェアオンラインに年2回出展し、町の特産品や観光情報を発信した。 また、サイクルツーリズム事業として、ガイドライダー育成講座を1回、千葉県サイクリング協会と協力してサイクルイベント「北総里山里海サイクリング」を開催した。 ・海・川の利活用による観光交流の活性化を図るため、栗山川カヤックツアーを6回、栗山川サイクリングを1回開催した。					
		R6年度計画	モンベルフレンドエリア（タウン）の登録を継続する。 フレンドショップ及びフレンドマーケット登録事業者を拡充し、フレンドフェアに出展する。 カヤックツアー実施のための関係機関との調整を行い、ツアーを開催する。 広域フレンドエリア内でサイクルツーリズムツアー等のイベントを開催する。					
		R7年度計画	モンベルフレンドエリア（タウン）の登録を継続する。 フレンドショップ及びフレンドマーケット登録事業者を拡充し、フレンドフェアに出展する。 カヤックツアー実施のための関係機関との調整を行い、ツアーを開催する。 広域フレンドエリア内でサイクルツーリズムツアー等のイベントを開催する。					
6	事業費	年度	計画(千円)			実績(千円)		
			事業費		うち特定財源	事業費		うち特定財源
		2	1,166	583	基金	947	473	基金
		3	2,514	294	基金	2,427	2,303	空港・基金
		4	3,239	249	基金	3,239	2,443	空港・基金
		5	2,498	249	基金	3,803	3,625	空港・基金
		6	2,498	249	基金			
		7	2,498	249	基金			
		計	14,413	1,873		10,416	8,844	
7	重要業績評価指標（KPI）	年度	目標1	ツアー開催数【10回/年】		目標2	アウトドアメーカーとの連携【1件】	
			計画	実績		計画	実績	
		2	5	12		1	1	
		3	5	5		1	1	
		4	8	10		1	1	
		5	8	7		1	1	
		6	10			1		
		7	10			1		
		計	46 回	34 回		6 件	4 件	
			進捗率	73.91 %		進捗率	66.67 %	
		確認方法	ツアー開催実績			フレンドエリア登録		

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)
			評価年月日	令和3年6月24日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	特になし	
		2	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和3年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)
			評価年月日	令和4年7月22日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・官民連携でのより円滑な事業促進に向けた、会議開催時の方法検討	
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	新たなニューツーリズムの開発に向け3自治体の観光協会会員を含め検討した。
			評価年月日	令和4年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める	
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)
			評価年月日	令和5年7月7日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・特になし	
		6	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和5年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		7	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)
			評価年月日	令和6年6月28日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・町民参加型サイクリングロード活用イベントの実施	
		8	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和6年8月8日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める	
		9	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和7年度実績)
			評価年月日		
			事業の評価		
			外部有識者からの意見		
		10	評価会議名称		
			評価年月日		
			今後の方針		
今後の方針の理由					
計画変更の必要性					
9	備 考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			

1	事業名	栗山川活用高度化事業			担当課	都市建設課 産業課 企画空港課
2	総合戦略の位置付け	基本目標	5	地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化する		
		具体的な施策	(5)	地域資源を活用した「ひと」の流れの向上		
		項目	②	地域資源の活用促進		
		掲載ページ	38	頁	重点への位置づけ	●
3	事業概要	令和3年度に実施した「空港機能強化を踏まえた新たな居住者獲得に向けた調査検討業務」において導出したまちづくりの方向性として、『海・川などを活かしたライフスタイルが体感できるまちづくり』を重点テーマとしたことから、町の強みである「栗山川」沿いの回遊性の向上に繋げるため、栗山川沿いの堤防上道路の舗装整備や安全対策、環境維持を行うと共に、親水施設のリニューアル等の検討及び一部着手する。				
4	事業年度	令和4年度～令和7年度				
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績				
		R3年度実績				
		R4年度実績	・河川管理者である千葉県山武土木事務所と継続的な協議を行い、栗山川沿いの堤防上道路の舗装整備や安全対策、その後の環境維持管理等について調整、「栗山川遊歩道の管理に関する協定書」を締結し互いの役割分担を明確にした。 ・調整後、山武土木事務所が舗装新設工事を一部実施した。 堤防舗装新設工事 L=3,490m（左岸2,480m・右岸1,010m）			
		R5年度実績	・令和4年度の調整内容に合わせた整備や維持管理、安全対策等を行う。 河川堤防除草 左岸4m×6.0km+右岸4m×5.4km 9,378千円 2回実施 交通安全施設設置工事 路面標示(交差点注意・T字路・ドット線)、道路舗装 大型デリネーター設置 3,498千円 ・山武土木事務所が舗装新設工事を実施 堤防舗装新設工事 L=466m（左岸231m・右岸235m） ・海・川の活用に向けた検討会を組織し、活用に向けた検討を行う。			
		R6年度計画	・令和4年度の調整内容に合わせた整備や維持管理、安全対策等を行う。 堤防除草 左岸4m×6.0km+右岸4m×5.4km 10,923千円 年2回見込 案内標識「下流←河口から0km→上流」を兩岸の河口から1km毎に設置（13基） 2,068千円 ・山武土木事務所が舗装新設工事を実施予定。 堤防舗装新設工事 L=250m			
		R7年度計画	当初計画は6年度までの計画であり、7年度については現段階では堤防除草工事のみ計上。しかしながら、除草工事を業者発注することにより、栗山川周辺環境ボランティアでの住民参加者の減少が危惧され、また約1,100万円かかる除草工事の費用対効果検証は不可欠であり、7年度はボランティア実施方法も含み、除草工事実施有無の検討が必要と考えられる。 堤防除草 左岸4m×6.0km+右岸4m×5.4km 5,500千円/回 年2回見込			
6	事業費	年度	計画(千円)		実績(千円)	
			事業費	うち特定財源	事業費	うち特定財源
		2				
		3				
		4			0	
		5	12,991		12,876	3,457 空港・税関
		6	12,991			
		7	11,000			
		計	36,982		12,876	
7	重要業績評価指標(KPI)	年度	目標1	栗山川舗装整備【4.21km】	目標2	
			計画	実績	計画	実績
		2				
		3				
		4	3.49	3.49		
		5	0.47	0.47		
		6	0.25			
		7				
		計	4.21 km	3.96 km	0 人	0 人
			進捗率	94.06 %	進捗率	#DIV/0! %
		確認方法	現場確認			

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)
			評価年月日		
			事業の評価		
			外部有識者からの意見		
		2	評価会議名称		
			評価年月日		
			今後の方針		
			今後の方針の理由		
			計画変更の必要性		
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)
			評価年月日	令和4年7月22日	
			事業の評価	実績が無いため評価を行わない	
			外部有識者からの意見	・道路舗装整備だけでなく、並行した環境整備（景観やお手洗い）の検討	
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	千葉県へ栗山川河川整備計画に則った河川改修や環境整備の推進を要望していく。
			評価年月日	令和4年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)
			評価年月日	令和5年7月7日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・環境整備（歩行者への注意喚起、距離表示等）の検討 ・観光客向け避難誘導標識設置の検討	
		6	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	山武土木事務所による堤防上道路（遊歩道）未舗装部分の舗装新設工事。町は安全対策として注意喚起する路面標示や看板等を設置。
			評価年月日	令和5年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		7	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)
評価年月日	令和6年6月28日				
事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった				
外部有識者からの意見	・除草は環境防災課と連携し、双方の事業バランスを整理し実施すること ・草刈の観点から路面標示方式も含めた検討				
8	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			
	評価年月日	令和6年8月8日			
	今後の方針	事業の継続			
	今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める			
	計画変更の必要性	無			
9	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和7年度実績)		
	評価年月日				
	事業の評価				
	外部有識者からの意見				
10	評価会議名称				
	評価年月日				
	今後の方針				
	今後の方針の理由				
	計画変更の必要性				
9	備 考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			